

全国福祉用具相談・研修機関協議会

会員種別

正会員

協議会の目的に賛同し入会した公的機関・団体

準会員

協議会の目的に賛同し入会した民間企業

個人会員

協議会の目的に賛同し入会した個人

年会費

正・準会員

50,000円

個人会員

10,000円

全国福祉用具相談・研修機関協議会 事務局

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1
セントラルプラザ4階 テクノエイド協会内
TEL.03-3266-6884 FAX.03-3266-6885

5つの活動

『全国福祉用具相談・研修機関協議会』では、福祉用具に関わる政策提言を実現するために、下記の5つの活動を行っています。



全国会議の開催



年1回開催します。基本テーマは、①在宅・施設等での福祉用具利用 ②福祉用具相談が行える場づくり（テクノエイドセンター等）③福祉用具に関わる人材の養成とします。新たな課題や取り組みについては、会員から提案された課題を協議し、実態把握に努めます。



行政機関への働きかけ及び協働



政策提言したい内容については、調査研究等のエビデンスを前提に、協議を経てまとめます。福祉用具の普及・発展に必要な内容については、積極的に国・地方自治体等に提言します。



福祉用具・住環境整備等の調査・研究活動



全国会議で協議する内容については、既存の調査研究等エビデンスを前提にすすめてゆく予定です。必要な調査研究等が行われていない場合は、自らが調査研究を行い、全国会議の協議材料とします。



関係機関との連携及び普及啓発



会員同士はもちろんのこと、関係団体との連携を深め、福祉用具利用者にとって暮らしやすい環境を作るための共通基盤を構築していきます。これを通じ、福祉用具の重要性や適用技術の普及と発展に寄与します。



福祉用具・住環境整備等に携わる人材の育成



調査研究等で明らかになったことや福祉用具に関する最新知識・技術を福祉用具に関わる機関の従事者や福祉用具プランナーに向けて発信します。また、教育を通じた活動は、福祉用具普及啓発の重要な視点であると捉え、活動します。

会員募集のご案内

ごあいさつ



高齢者・心身障害者の自立生活支援並びに家族と介護者の負担軽減を図るためには、人的サービスだけではなく、ICFの環境因子である福祉用具・介護ロボットや住環境整備が、効果的なサービスツールとして期待されていますが、福祉用具等の適切な普及・活用、相談体制の確立は、まだ十分とは言えない状況にあります。

そこで、福祉用具等に関わる機関・団体、メーカーや貸与事業所、専門職団体等を横につなぐ仕組みや情報共有の場において、福祉用具の効果的導入やその活用方法などについて、協働した取り組みを行うとともに、そこで得られた福祉用具活用の方針やエビデンスを用いて、政策提言活動を行うために、『全国福祉用具相談・研修機関協議会』を平成26年10月に設立いたしました。

我々としては、この活動を通し、福祉用具利用者の生活の質の向上が、少しでも図られますことを心より期待しております。

なお、会員はもちろんのこと、会員以外のみなさま方におきましても、福祉用具・介護ロボット等に横たわる課題や疑問につきまして、協議会へのご指摘・ご提案をいただけますよう心よりお待ちしております。

全国福祉用具相談・研修機関協議会 代表

記 虎 孝年 (公益社団法人関西シルバーサービス協会 理事長)

入会申込書

下記の項目すべてご記入のうえ、FAXでお申し込みください。

年 月 日

全国福祉用具相談・研修機関協議会 殿		全国福祉用具相談・研修機関協議会に入会いたします。	
会員区分	正会員 ・ 準会員 ・ 個人会員		
機関名 (個人会員の方は、お名前をご記入ください。)			
所在地	〒 ※個人会員の方は、資料等送付先のご住所(勤務先の場合は、勤務先ご住所、勤務先名、部署等)をご記入ください。		
電話番号 または携帯番号		FAX	
メールアドレス	※E-mailは、「-」(ハイフン)、「_」(アンダーバー)等の区別をはっきりお願いします。		
ふりがな			
ご担当者名 (正会員・準会員の方は、ご記入ください。)	(部署名:)		
質問、ご意見等ご記入ください。			

FAX 03-3266-6885

●お問い合わせ
全国福祉用具相談・研修機関事務局(テクノエイド協会内) TEL.03-3266-6884